

# デザイン学科

## 感性ゆたかな日常を、セルフデザインするクリエイターへ

今の時代、どんなものでも、与えられたデザインの中から『選ぶ』ことが当たり前になっています。でもこれからは、自ら積極的にデザインに関わり、自分を自分でどうデザインしていくかが大切になると思います。私たちの講座を通して、感性ゆたかな日常をセルフデザインする術を学び取ってください。



副学長・学部長/榎本千恵  
アートディレクター  
京都造形芸術大学  
情報デザイン学科長



新しいコスチュームを創造する

### ひびのこづえのコスチュームアーティストの仕事 新しいコスチュームを創造する

【講座番号】1111017 【レベル問わず】 【定員】15名  
【開講日】(火) 04/12 04/26 05/17 05/31 06/14  
【開講時間】夜 19:00 ~ 22:00 【単位】有(1単位)  
【受講料】38,000円 【備考】布地等の素材をご準備いただきます。  
詳細は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】ひびのこづえ

#### 「コスチュームでアートすること」を身につける

コスチューム・アーティストとして、野田秀樹作品の舞台コスチュームをはじめ、NHKテレビの人気番組「にほんごであそぼ」のコスチュームデザイン、あるいはダンサーの森山開次のパフォーマンスにもアーティストとして関わる。着るという文化を、その独自の思想と発想で展開し、多くの共感者をもつ。そんなひびのこづえが、いよいよ学費講座に登場です。

【コスチューム・アーティストの仕事】 自作のコスチューム作品の紹介をするなかで、この仕事の意味と意義と面白さを講義し、これからの実際に衣装を作る課題の説明と受講者の自己紹介を表現したいのかを語ってもらう。 **①アイデアのイメージを具体的に描く** アイデアを形にする方法と考え方を各自のデザインに対するアドバイスをしながら考えて行く。 **②イメージを形にして行く経過を考える** 途中経過を確認しながら見えて来る事を話し合う。授業では特に縫い方やパターンを指導する内容ではありません。 **③イメージの形を完成させる** 完成したコスチュームを見ながら考える。 **④服を見せるとは** ショー、パフォーマンス、映像等によって自分が作った服の魅力や役割を各自のプレゼンテーションを見ながら考える。



ひびのこづえ (コスチューム・アーティスト)  
1958年静岡県生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科視覚伝達デザイン卒業。広告、演劇、ダンス、パルエ、映画、テレビなど多岐にわたる。毎日ファッション大賞新人賞、賞状奨励賞受賞 歴 歴賞も多数。97年作家名を内閣府こづえより改める。NHK教育テレビ「にほんごであそぼ」のセット衣装を担当。09年歌舞伎「野田版 鼠小僧」衣装担当。10年6月野田秀樹作・演出「ザ・キャラクター」衣装担当。11年2月野田秀樹作・演出「雨」衣装担当。  
http://www.haction.jp/kodue/

## 5人の女性建築家が建築を語る 建築する女性たち

【講座番号】1111014 【レベル問わず】 【定員】40名  
【開講日】(火) 04/5 04/19 05/10 05/24 06/15  
【開講時間】夜 19:00 ~ 21:00 【単位】有(1単位)  
【受講料】20,000円 【備考】初回持参物は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】◎長谷川逸子 ◎高橋晶子 ◎加茂紀和子 ◎永山祐子 ◎大西麻貴

#### 「建築の考え方」を身につける

女性建築家として活躍しておられる5人の方々に、自身の建築作品を通じて、今建築家として何を考えているのかを語っていただく講座です。

◎グローバル化する中でこのからの建築のあり様について考える 日本の生活・環境、菊竹清訓事務所で学んだこと、藤原一男研究室で学んだこと、生活の場としての住宅建築、「第二の自然」として立ち上げると考えた公共建築、グローバルな現代にあってグローバルな建築はどうあったらいいのか **◎触媒のような建築** ばらばらに切れすぎている空間や人の行為をどのように繋げ関係性を再構築していくのか、めまぐるしいスピードで変化する社会に対して自らの対応に終わらない建築をどうつくっていくか、具体的実践を通じて語ります。◎自然体な建築 そのにあることがあがりまえであるような建築でありながら、日常の空間の中に情景をつくりたいと考えてきました。楽しさや感動をよぶ人の居場所や人が意味をみいだすことのできる関係を求めて共同で建築をつくらせてきたことを語ります。◎建築というふるまい 建築は「現象」であり、都市をはじめ、様々な環境の中におくる「ふるまい」であり、人に何かを与える「きっかけ」であると思います。建築という枠組みは、その時代によって変化していきます。これらの建築という行為は、どんな可能性をもっているのでしょうか。それを一緒に考えていきたいと思います。◎においのある建築 建築を専攻することは、その場所の一つの世界をつくることだと思います。場所の力を読み解きながら、どのように新しく、やわらかく、豊かな世界を描こうかと、いつも悩みます。これまで手がけた作品や、今計画中の作品を紹介しながら、設計の途中に考えることについてお話ししたいと思います。



長谷川逸子 (建築家)  
1986年日本建築学会賞、日本文化デザイン賞受賞。現在、関東学院大学大学院客員教授。1997年王立英国建築師協会登録。2000年日本建築学会賞、公共建築賞受賞。2001年ロンドン大学名誉学位授与。2006年アメリカ建築協会名誉会員称号授与。2008年フランス Pont d'Issy 周辺再編成コンペ1等獲得。



高橋晶子 (一級建築士、武蔵野美術大学造形学部建築学科教授)  
主な作品：高知県立坂本龍馬記念館、岐阜県営住宅ハタケ川北方高橋、佐川町立坂屋、野毛山動物園ふれあいコーナー、銀話トリエール(2005年会場構成、東葉キャナルコート5地区、地域資源活用総合交流促進施設など)。日本建築協会新人賞、グッドデザイン賞、中部建築賞、商環境デザイン賞、建設協会賞など受賞。グッドデザイン賞審査員。



加茂紀和子 (一級建築士、ICS講師、昭和女子大学/東京理科大学非常勤講師)  
1987年東京工業大学大学院修士課程修了。1987~1992年株式会社丸米建築事務所(現久米設計)設計士。1992年よりセラヴィア・イン・エターナル一級建築士事務所を設立。1995年みかんくみ共同主宰。1999年よりICSA(国際インテリアデザイン協議会)理事。2008年〜東京理科大学非常勤講師、昭和女子大学非常勤講師。



永山祐子 (建築家)  
1998年昭和女子大学卒業。1998年青木淳建築計画事務所入所。2002年永山祐子建築設計設立。2005年、ロ・アルファ賞「芸術と科学の色の賞」奨励賞、中之島新線企画デザインコンペ優秀賞、ついで田園都市コンペA住宅実設計競技 二等、2006年、AR Awards (UK) 優秀賞。2010年、田園実設計コンペ佳作、共慶堂前編成大学設計コンペ1等佳作。



大西麻貴 (建築家)  
1983年愛知県生まれ。2006年京都大学工学部建築学科卒業。2008年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。2008年より、同大学院博士課程藤井明研究室在籍。大西麻貴+百田有希共同主宰。主な作品に「千ヶ峯の別荘」(SDレヒュー 2007年度最優秀賞)、「夢の中の洞窟」(東京都現代美術館前) / 2009年など。



北欧デザインの軌跡と展望 デンマークのチャペル

## イラストを仕事につなげるためのはじめの一歩 福田利之のイラストレーション

【講座番号】1111015 【初級】 【定員】20名  
【開講日】(水) 04/6 04/20 05/11 05/25 06/8  
【開講時間】夜 19:00 ~ 22:00 【単位】有(1単位)  
【受講料】38,000円 【備考】初回持参物は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】福田利之

#### 「イラストを描くためのパランスカ」を身につける

ほぼ日刊イトイ新聞の「福田のフォト絵」にて、1101回写真の上イラストを描きつけた福田利之のイラストを描くための基礎となるパランスカを身につける講座です。カラージェムをあげて作品を仕上げるセンスを磨き、実際のイラストレーションの仕事の流れに結びつける学習をしましょう。

◎カラージェムを試みよう 作品を持参します。◎カラージェムを試みよう 応用編 フックカバーを作成します。◎抽象画を描いてみよう 抽象画を描きます。◎実際の仕事の流れを経験しよう(ラフ) ◎実際の仕事の流れを経験しよう(フィニッシュ)



福田利之 (イラストレーター)  
メディアリリム、美工、広電、ムーブライダースやスタジオのCDジャケット、絵本、テキストなど、さまざまなデジタル表現を手がけ、展覧会も多数開催。主な著書、「みんななていん」(ミルブックス/2009年)、「ミニコミュニティだいつつや」(アリアス/2009年)、「福田のフォト絵」(ヴィレッジブックス/2008年)など、多数。

## 北欧の建築およびデザインの潮流と教育環境の特色 北欧デザインの軌跡と展望

【講座番号】1111013 【初級】 【定員】40名  
【開講日】(火) 04/5 04/19 05/10 05/24 06/7  
【開講時間】夜 19:00 ~ 21:00 【単位】有(1単位)  
【受講料】20,000円 【備考】初回持参物は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】◎藤森孝 ◎田島龍太 ◎益子義弘 ◎脇坂圭一 ◎須長権

「北欧文化 建築とデザイン 伝統と変遷の意味するもの」を身につける 北欧の建築とデザイン。実直な素材への姿勢と洗練された細部へのこだわり。果たして北欧は伝統を死守したり、変わらないことを良しとする「タイムレスなデザイン」に安住しているのでしょうか。北欧デザインには変遷に向かう挑みがあります。それが意味するもの。次に、成熟したデザイン文化を培ってきた北欧ではどのような教育環境が実現しているのだろうか。デザイン分野での北欧留学の情報は少なく、数年の社会経験を経てから向かう人が多くいます。これから北欧への留学を考えている人にもお勧めの講座です。

◎北欧デンマークの文化とデザイン ◎デンマーク家具の伝統とデザイナーの軌跡 ◎北欧の風土と建築空間の意味するもの ◎デンマーク建築の伝統と変遷 ◎現代スクェアシティ・デザインが見つかる先



藤森孝 (東海大学芸術工学部建築・環境デザイン学科教授)  
1969年生まれ。1994年千葉工業大学修士課程修了。2000年度デンマーク政府奨学金として、国立ユトピア設計士建築家協会所属。卒業後、2003年同国の建築家協会の会員となり、戸建住宅の設計に専事。北欧の建築を研究し、社会の犯罪を建築によって防止する可能性を追求している。北欧建築・デザイン協会理事、デンマーク建築家協会会員。



多田龍景太 (京都工芸繊維大学デザイン学部助教)  
京都工芸繊維大学卒業後、デンマーク政府奨学金留学生としてデンマークデザインスクールにて主に家具デザインを学ぶ。帰国後、デザイン事務所ワークシツグループを経て、2008年より京都工芸繊維大学デザイン学部助教。京都精華大学非常勤講師。主にインテリアプロダクトのデザインと、北欧デザインについての研究を行う。



益子義弘 (建築家、東京藝術大学名誉教授)  
1940年東京生まれ。1964年東京美術大学美術学部建築科卒業。1966年同大学大学院修士課程修了。建築科山村研究室助手。1973年MID(総合設計)研究所。1976年M&M設計設立。1984年東京藝術大学美術学部助教授。1989年同大教授。2008年より名誉教授。現在、益子アトリエ主宰。



脇坂圭一 (一級建築士、博士(工学)、東北工業大学兼任講師)  
1971年北海道生まれ。東北工業大学建築学卒業後、建築設計事務所に勤務。2005年-06年オース建築大学留学(デンマーク政府奨学金)。JDSPーキアック研究所。2005年東北工業大学建築士課程修了。第30回東北建築賞研究奨励賞受賞。日本建築学会設計方針小委員会委員。



須長権 (家具デザイナー)  
1975年スウェーデン生まれ。王立KONSTFAK大学院卒業。スウェーデンメーカーヘディングを行う。2009年帰国。経井沢にSunaga Design&Shopを設立。受賞歴：UNG SVENSK FOLM, NORDIC DESIGN AWARD, ELLE DECO SWEDEN / 最優秀家具賞。  
http://www.sunagadesign.com

## モノと場のデザインの準備体操 デザイン入門

【講座番号】1111021 【レベル問わず】 【定員】40名  
【開講日】(水) 04/20 04/23 05/11 05/25 06/8  
◎昼 13:30 ~ 15:30、4/24 ◎夜 10:30 ~ 12:30  
◎昼 13:30 ~ 15:30、5/12 ◎夜 10:30 ~ 12:30  
【受講料】16,000円 【備考】初回持参物は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】◎中山和也 ◎◎◎川合健太 ◎◎◎望月公紀

#### デザインする前にやっておくこと

建築、空間、プロダクトなどをデザインするための準備体操です。いきなりデザインの全力疾走をせずと、転んだり、道を間違えたりすることがあります。デザインをする前の情報の読み取りや状況の観察から始め、文脈の整理や情報の構築をして、デザインするための地図をつくり、準備ができたところでデザインのスピードをあげていきます。モノや場をデザインに結びつけていくためのウォーミングアップのエクササイズです。

◎場所の観察とコンテキストの発見 ◎モノと場の関係づくり ◎モノと場のデザインのためのデザイン ◎7月発表会



中山和也 (情報デザイン、現代美術、京都造形芸術大学准教授)  
建築、プロダクトデザイン、現代美術の学習・研究拠点を修了。多人間士をありえない状況で遭遇させた。展覧会に展示する作品だったり、展示中の坂道でコロコロと転がるとの夏みかんであったり。展覧会場や周辺に仕込まれていた、何かが起こるとか、今ここで起こること注目し、日常生活と作品とのギリギリな境界線を展覧会場にあぶり出す。



川合健太 (デザイナー、京都造形芸術大学専任講師)  
1975年生まれ。京都精華大学美術学部デザイン学科(建築専攻)卒業。設計事務所勤務などを経て2007年よりプロダクト・ポシジョン専攻。



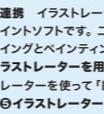
望月公紀 (建築家、京都造形芸術大学専任講師)  
1975年生まれ。建築家。東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻卒業後、乾久美子建築設計事務所を経て2010年建築家事務所設立。建築家としては何かを日々模索中。

## イラストレーターによるイラストレーター入門 都築潤が使うイラストレーター

【講座番号】1111019 【初級】 【定員】20名  
【開講日】(火) 04/12 04/26 05/17 05/31 06/14  
【開講時間】朝 10:00 ~ 13:00 【単位】有(1単位)  
【受講料】38,000円 【備考】データ保存用のメディアをご準備いただきます。詳細は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】◎◎◎◎◎都築潤 ◎◎中嶋隆浩

イラストをコンピュータで描いてみよう イラストレーターの都築潤と一緒にコンピュータでイラストを描いてみましょう。Adobe Illustratorの基本操作からはじめ、作品制作までを学びます。都築潤がどのようにイラストを描いているのかを体験できます。

◎ベクトルデータによる図形描画 たくさんの機能を試しながら楽しく「絵」をつくりましょう。◎ベクトルデータによる文字入力 たくさんの種類の文字を「絵」と組み合わせて、新しいイメージにチャレンジしましょう。◎イラストレーターとフォトショップの連携 イラストレーターはドローソフト、一方のフォトショップはベクトルソフトです。二つのソフトの違いと連携を学びます。ドローソフトとベクトルソフトの深遠な世界に魅了されてみましょう。◎イラストレーターを用いた課題制作 出題されたテーマにイラストレーターを使って「絵」で応える、ゲーム感覚のワークショップです。◎イラストレーターを用いた課題制作/合評 一つの課題の答えは一つではなく無数にあります。つづいて「絵」に感想やアドバイスを加え、次のステップのヒントを掴みましょう。



都築潤 (イラストレーター、イメージメーカー)  
武蔵野美術大学卒業。イメージジョーナル中退。日本グラフィック、日本イラストレーション展、ザ・チョイス年度賞、年報日本のイラストレーション、毎日広告賞、TIAA、カンヌ国際広告祭ほかで受賞。アドバタイジング、インタラクティブ、エディトリアル等、種々のデザイン分野でイラストレーター、イメージメーカーとして活動。



中嶋隆浩 (デザイナー、イラストレーター)  
1977年生まれ。東京造形大学卒業後、イラストレーターとして活動。その後、ゼンザイン事務所Guns(グンズ)前職メンバーとして参加。グラフィックデザイン、webデザイン、コーディング、イラスト製作などを手がける。

## 講義と街歩きで、いつもの風景が変わる! 高橋聖、松田達の建築入門

【講座番号】1111020 【レベル問わず】 【定員】40名  
【開講日】(水) 04/5 04/19 05/10 05/24 06/15  
4/23 ◎昼 15:00 ~ 17:00、5/17 ◎夜 19:00 ~ 21:00  
5/28 ◎昼 15:00 ~ 17:30、6/14 ◎夜 19:00 ~ 21:00  
【単位】有(1単位)  
【会場】◎◎◎◎◎外苑キャンパス ◎◎フィールドワーク  
【受講料】20,000円 【備考】フィールドワーク時の入園料、現地交通費は受講料に含まれません。個人負担となります。初回持参物は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】◎◎◎松田達 ◎◎◎高橋聖 ◎◎◎五嵐太郎

#### 「建築の見方」を身につける

建築家・高橋聖、松田達と共に建築の見方を学ぶ講座です。東京の街を題材に、近代から現代までの建築を、講義と実際の街歩きを通して建築の見方を学んでいきます。普段、何気なく見ていた建物をもっと身近に感じられるようになる講座です。

◎1960年以降の東京建築 ◎東京建築フィールドワーク1(大手町周辺) ◎近現代の名建築を読み解く ◎東京建築フィールドワーク2(上野周辺) ◎五十嵐太郎氏が語る東京と建築の未来



松田達 (建築家、一級建築士、京都造形芸術大学非常勤講師)  
1975年石川県生まれ。1999年東京大学大学院建築学専攻修士課程修了。藤原研究室事務所を経て、文化庁派遣建築家在外研修員として派遣。2005年、パリ第12大学パリ都市計画研究所にてDEA取得。建築系ラジオ共同主宰。受賞=第10回タキリ国際デザイン・コンペティション3等ほか。作品=(フック・スクラン、熊鷹)ほか。



高橋聖 (建築家)  
1969年東京都生まれ。1995年東京理科大学理工工学部建築学専攻修士課程修了(工学修士)。1996年コロンビア大学建築都市学部大学院修了。1997年~2000年株式会社青木淳建築設計事務所。2000年高橋聖建築設計事務所設立。代表作は東京理科大学コミュニケーション棟(2005)、滋養の住宅(2007)他。



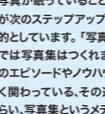
五十嵐太郎 (建築家・建築批評家、東北大学教授)  
1967年(パリ)フランス生まれ。1992年東京大学大学院修士課程修了。博士(工学)。第1回「グーネデザイン・コンペ」国際建築賞。日本建築家コミュニケーションを始める。著書に「建築はいかに社会を回つたのか」(彰流社/2010年)、「建築・都市・ブックガイド21世紀」(彰流社/2010年)他多数。

## あなたの写真は眠ってはいませんか? 写真集をつくる!

【講座番号】1111016 【レベル問わず】 【定員】40名  
【開講日】(水) 04/6 04/20 05/11 05/25 06/8  
【開講時間】夜 19:00 ~ 21:00 【単位】有(1単位)  
【受講料】20,000円 【備考】(使用予定テキスト)「写真を楽しむ」(版沢耕太郎 777円) ※テキストについて、購入を希望される方は、受講票送付時(開講2週間前前)の書類にてお申し込みいただけます。◎初回持参物は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】◎版沢大 ◎版沢大 ◎金子隆一 ◎町口寛 ◎鈴木芳雄 ◎版沢耕太郎

「写真集の読み方や制作の方法論」を身につける いまや誰でもカメラのシャッターを押せば写真が写せる時代。きつみなさんのパソコンのハードディスクや挿入しただけの中にも膨大な枚数の写真が眠っていることでしょうか。この講座は普段写真を撮っている人が次のステップアップとして写真集を「写真集をつくる!」ことを目的としています。「写真集をつくる!」には、やくもくも写真集を撮っている人が次のステップアップとして写真集を「写真集をつくる!」ことを目的としています。「写真集をつくる!」には、やくもくも写真集を撮っている人が次のステップアップとして写真集を「写真集をつくる!」ことを目的としています。

◎版沢大の写真集のつくりかた ◎金子隆一の写真集のつくりかた ◎町口寛の写真集のつくりかた ◎鈴木芳雄の写真集のつくりかた ◎版沢耕太郎の写真集のつくりかた



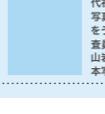
版沢大 (写真家)  
1963年福井生まれ。1987年早稲田大学政治経済学部卒業。2006年に「NY ROOM」(寄寄舎)で第31回木村兵衛写真賞受賞。性の在り方を問い直す作品のほか、日本の都市空間を日記記録に続けています。編纂2000年「三日月の夜」(写真集)。海外でも展覧会多数。パブリック・コレクションとして、東京都写真美術館と国際交流基金に作品が収蔵されています。



金子隆一 (東京都写真美術館専門調査員、写真史家)  
1948年東京生まれ。立正大学文学部卒業。1970年大学初めより写真のコレクションを始め、それを集める写真史の研究を行い、日本のビジュアル・ヒストリーの研究をうながす。1990年より、東京都写真美術館の専門調査員として「日本のビジュアル・ヒストリー」(1992)、「睡る中山太郎」(2008)などの写真集を企画発刊。著書に「日本写真史1956-1986」(筑地舎/2009年)他多数。



町口寛 (アートディレクター、マッチョカンパニー(主筆))  
1971年東京都生まれ。2005年、写真集「レベール」Mを立ち上げ、発行・発売元となる。「日本の写真集を、全世界へきっちり」と所属させるため、写真集販売Webサイト「bookshop M」を世界で初めて運営している。常に表現者たちと意識的に向き合い、独自の姿勢で、ものづくりを取り組んでいる。  
http://www.bookshop-m.com/



松田達 (建築家、一級建築士、京都造形芸術大学非常勤講師)  
1975年石川県生まれ。1999年東京大学大学院建築学専攻修士課程修了。博士(工学)。第1回「グーネデザイン・コンペ」国際建築賞。日本建築家コミュニケーションを始める。著書に「建築・都市・ブックガイド21世紀」(彰流社/2010年)他多数。

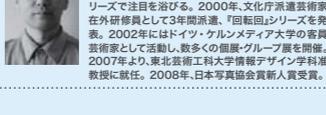
## フォトグラファーによるフォトショップ入門 森政俊が使うフォトショップ

【講座番号】1111011 【初級】 【定員】20名  
【開講日】(火) 04/5 04/19 05/10 05/24 06/7  
【開講時間】夜 19:00 ~ 22:00 【単位】有(1単位)  
【受講料】38,000円 【備考】データ保存用のメディアをご準備いただきます。詳細は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】森政俊

#### デジタル写真をフォトショップできれいにする

現代の写真制作において欠かす事のできないアプリケーション Adobe Photoshopを用いて画像編集を学びます。また、写真家がどのように使いこなすのかを体験し、アプリケーションテクニックを身につけます。

◎デジタルカメラ撮影、コンピュータ入力 撮影方法、各ツールの説明をします。◎画像修正、選択範囲 画像修正を学習します。◎課題制作1 画像編集をおこないます。◎課題制作2



森政俊 (フォトグラファー)  
1973年千葉県栗原市生まれ。1996年立正大学仏教学部仏教学専攻卒業。1998~2005年宮本隆司助手。展覧会・2006年「森政俊展」TIME & STYLE EXISTENCE「青い山」(森政俊・sphere + 牡丹博美・むこう側の話)TAP Satellite Gallery (取手)。

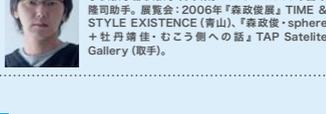
## Vectorworks入門講座 加藤イオのCAD入門

【講座番号】1111012 【初級】 【定員】20名  
【開講日】(火) 04/5 04/19 05/10 05/24 06/7  
【開講時間】夜 19:00 ~ 22:00 【単位】有(1単位)  
【受講料】38,000円 【備考】初回持参物は受講票送付時(開講2週間前前)の書類でご確認ください。  
【講師】加藤イオ

#### 「CADの基礎知識」を身につける

CADによる建築製図の基礎講座です。授業では京都造形芸術大学通信教育部で実際に使用しているVectorWorksというアプリケーションと、テキスト教材に触れながらCAD製図の基礎を学びます。これから通信教育部で建築を学ぼうと考えている方にも入門編として最適な講座です。

◎実演!これがCADの使い方と使い道 ◎CADで図面を制作する ◎CADで3Dを制作する ◎CADで名作建築を数値化する ◎CADでフレッドを制作する



加藤イオ (建築家、京都造形芸術大学非常勤講師)  
2004年東京造形大学美術学部建築科卒業。2004年~2010年 乾久美子建築設計事務所。2010年建築家事務所設立。